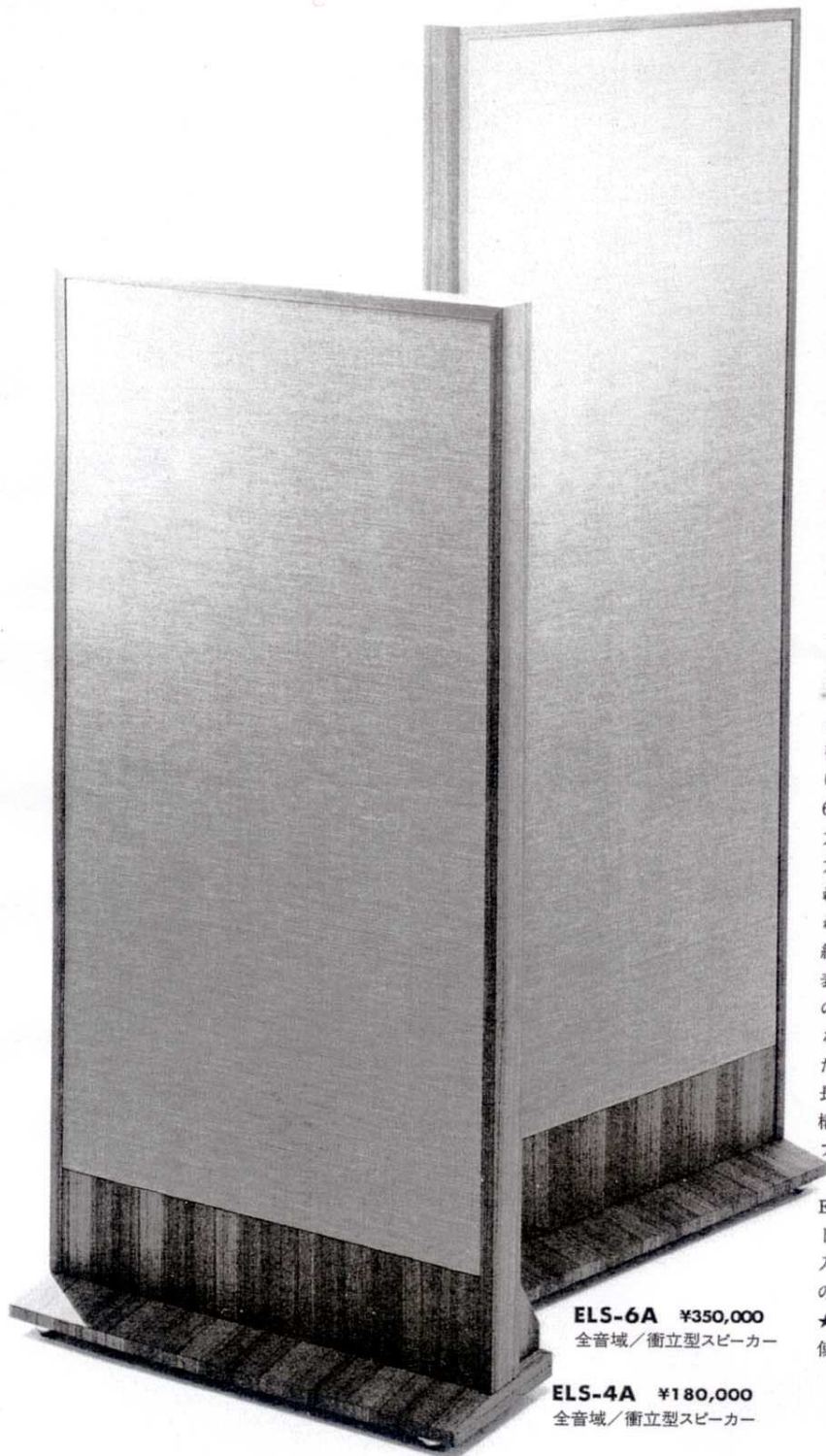


歪を拒否することから生まれた コンデンサースピーカー。



ELS-6A ¥350,000
全音域／衝立型スピーカー

ELS-4A ¥180,000
全音域／衝立型スピーカー

アンプで、あれほど細かに検討される歪の問題か？スピーカーでは通常ほとんど話題にのぼりません。スピーカーの歪は、すでに解決済みの問題なのではないか？と、ところが実際の測定値では、スピーカーの歪率は一般的にアンプの数10倍におよびます。ご承知のように、スピーカーは入力信号を音、つまり空気振動に変換するという、とても重要な役割をもっていますが、この「変換」という行為自体が、歪を招くさまざまな要因をはらんでいるのです。とくにダイナミックスピーカーがもつ問題点は、重い振動体にはじまり、分割振動、マグネットの磁気歪などなど、数えあげたらきりがありません。カートリッジやアンプの進歩か？再生装置の最終段階であるスピーカーの歪によって台なしにされてしまっただけでは、実にもったいない話です。

スタックスは、このように多くの問題点をかかえるスピーカーにおける歪を解決しないでおいては、「再生音」の向上は望めないという観点に立ち、厚さが鼓膜の100分の1という極めて軽く薄い振動膜を、静電気力で全面同位相で駆動し、コーン紙やマグネットに起因する歪要因から根本的に解放された、コンデンサースピーカーを創ってきました。どんな微細な信号でも確実に再生する軽く敏感な変換機構は、入力信号に対して忠実に、歪の極めて少ない音楽再生を可能にします。しかし、もう少し低域の量感が欲しい、力強さが加われば……という声も確かにありました。スタックスは、このテーマに改めて挑戦。その最新の結論がELS-6A、ELS-4Aです。もち前のすぐれた解像力に加え、力強く迫力ある低音の再生能力を実現。実際に試聴された方は、演奏されたホールの天井の高さまで手に取るようにわかると驚嘆されています。

組合わせる周辺装置の能力を細大もろさず表現してしまうのも、コンデンサースピーカーの大きな特長です。組合わせる機種はできる限りハイグレードなものをご使用いただきたいと思います。

長期にわたる試聴、検討の結果ユニットの構成を決定。ELS-6Aは、ウーハー4個、フルレンジ2個、トゥイーター2個のユニットによる3ウェイ構成で、最大入力100W。ELS-4Aは、ウーハー2個、フルレンジ1個、トゥイーター1個による3ウェイ構成で、最大入力60W。セットするリスニングルームの大きさにあわせてお選びください。

★ELS-4Aには、より高品質のトランスを使用した特注品がございます。(¥240,000)

★オール・コンデンサー・システムのスタックス

STAX

日本ビックアップ工業会・会員 **スタックス工業株式会社** 東京都豊島区雑司が谷1-25-5 ☎03(981)7227代 171

●本社試聴室は第1日曜日および火・木・土(第2土曜日を除く)に閉じております。☆製品名ご指定の上、R・11係へカタログをご請求ください。